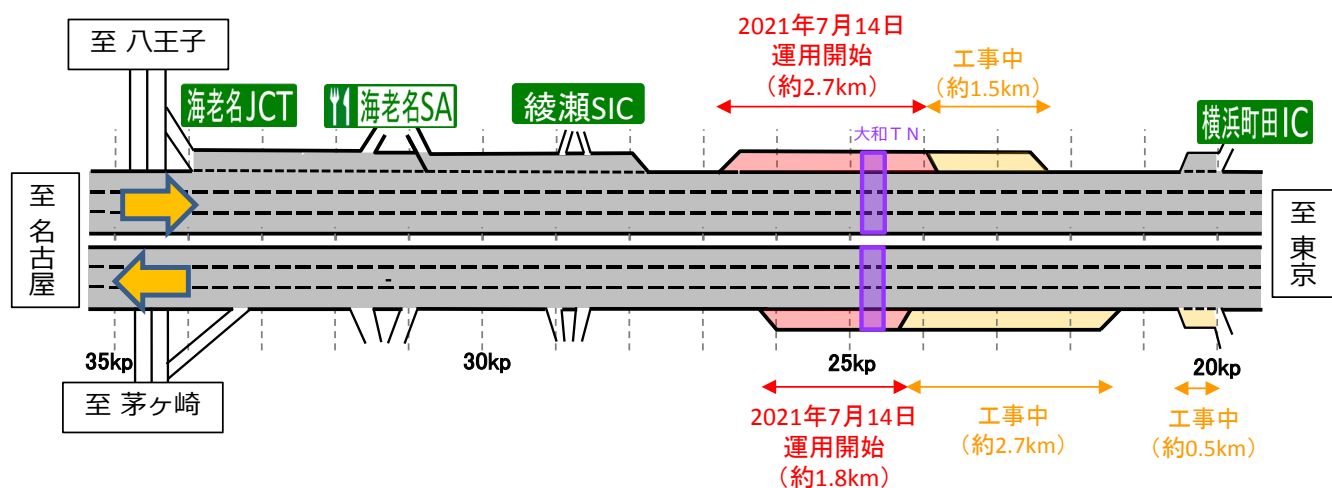
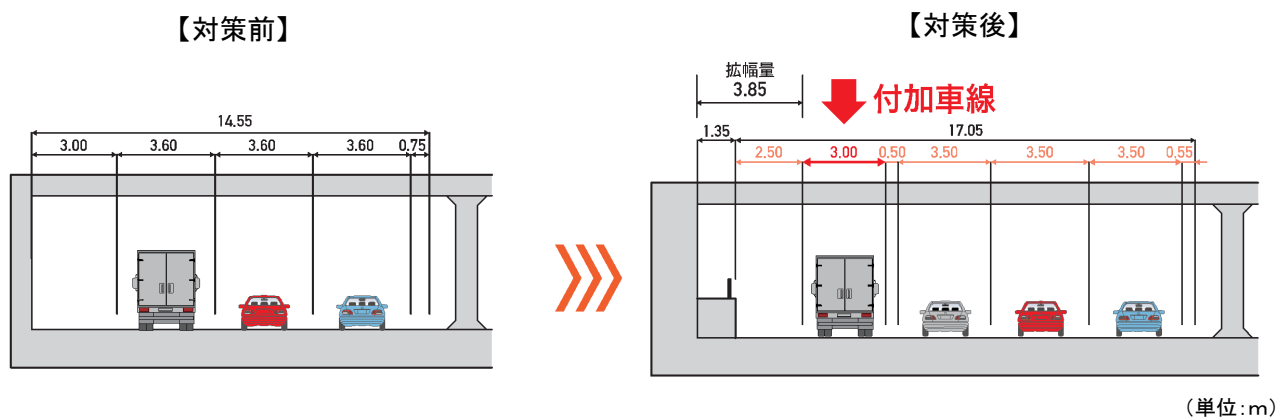


(別紙)

■運用開始区間



■大和トンネルの横断面図



■付加車線の設置状況



今回運用開始する付加車線

(参考)

■事業経緯

- 2015 年 9 月 第 1 回神奈川県東名軸渋滞ボトルネック検討ワーキンググループ
・渋滞状況の確認
・渋滞要因の分析
- 2015 年 12 月 第 2 回神奈川県東名軸渋滞ボトルネック検討ワーキンググループ
・対策案の決定
- 2016 年 10 月 工事着手

■渋滞状況

東名 横浜町田 IC～海老名 JCT 間は、1 日平均 13 万台が通行する日本屈指の重交通区間であることに加えて、アップダウンが多いことや大和トンネルによる速度低下などの影響で、渋滞が慢性化しています。

平成 31・令和元年の IC 区間別・渋滞ワーストラランキング(令和 2 年 6 月、国土交通省発表)では、海老名 JCT～横浜町田 IC(上り線)がワースト 1 位、横浜町田 IC～海老名 JCT(下り線)がワースト 4 位となっています。

【参考】 IC 区間別渋滞ワーストラランキング(平成 31・令和元年、年間合計) ※国土交通省発表

- 1 位 東名高速道路(上り) 海老名 JCT～横浜町田 IC : 渋滞損失時間 171.5 万人・時間／年
4 位 東名高速道路(下り) 横浜町田 IC～海老名 JCT : 渋滞損失時間 110.6 万人・時間／年

【工事着手前の大和トンネル付近(上り線、名古屋側坑口)における渋滞状況】

